

じっくり心をこめて

スロー フード

76



大豆とひじきの煮物

良質タンパク質などが豊富な大豆と、カルシウム、食物繊維、鉄を多く含むひじきを使った長期間保存できる煮物です。ご飯に加えて混ぜご飯にしたり、卵焼きに加えたりアレンジもできます。

《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

材料 (2人分)

- ・ゆで大豆 80g ・干しひじき 5g (大さじ1)
- ・油揚げ 1/2枚 ・人参 20g
- ・サラダ油 小さじ1/2 ・だし汁 カップ1/2
- ・しょう油、砂糖、みりん 各小さじ1

作り方

ひじきは水でもどしてざるにとります。
油揚げは湯通ししてから、半分に切り、薄切りにします。人参は千切りにします。
鍋に油を入れ、大豆・ひじき・人参を炒めたら、だし汁と調味料を加えて煮つめます。

せきかわ文芸

短歌

笑み浮かべ吾に寄りくる人なるに

須貝 恵美

思いだせずに戸惑いてをり

(高田)

山鳩の含み声きく雑木山森林遠く声の

佐藤 庄七

仏法僧

(愛広苑)

苗を買う人で賑わう市の道懐かしき顔

小池 啓子

挨拶弾む

(下関)

みちのくの工人まつりに並べられし

渡辺千恵子

木通の籠は山の幸はも

(上関)

関川俳句の会 作品

藤の花咲きつぐ峠越えて来て

渡辺しづい

農道に菜の花二本居丈高

佐藤 ノブ

新緑に国宝展の至福かな

渋谷 くに

夏菓子の色涼しげにお茶の席

南 セツ

一両や青田を抜けて定時着く

青木 慶一

木の葉とぶ雲の走りや春浅し

五十嵐貞子



高橋喜作さんは関川村議会議員をはじめ農業委員会委員、森林組合長理事、財団法人関川村自然環境管理公社理事長、関谷農業協同組合理事などを務め、

近・現代 関川郷の人びと

執筆：佐藤貞治（「せきかわ歴史とみちの館」館長）

高橋喜作
(大石在住)

関川村の産業、福祉、文化の向上に多大な貢献をした。明治四十五年二月六日北蒲原郡乙村横道に仲村石蔵の三男として生まれた。昭和二年三月北蒲原郡乙村立大出高等小学校卒業。昭和十八年十二月一日関川村大石高橋正三家の婿養子となる。昭和二十年一月十五日充員召集により舞鶴海兵団入団。昭和二十年九月一日復員。昭和四十二年八月衆望を担って関川村議会議員に就任。三十二年間の長きにわたって活躍。特に昭和四十六年八月から二年間は産業常任委員会副委員長、昭和五十年八月からの二年間は社会土木常任委員会委員長を歴任。初当選して間もなく昭和四十二年八月二十八日羽越水害が発生。関川村は壊滅的被害を被った。村民の災害への不安と恐怖を解消させるため、関川村は荒川上流部に洪水調節ダム建設の必要性を国に訴え、昭和四十五年「大石ダム」の実施計画が定められた。大石集落の総代で産業常任委員会副委員長を務めていた高橋喜作さんはダム用地として自らの土地を提供すると共に用地の確保の取りまとめ役として尽力。その功績は誠に大きかった。また社会土木常任委員長として老人憩いの家「むつ

み荘」建設事業、川北小学校改築事業に関わり、特に老人憩いの家完成と利用促進に努めた功績は大きい。また関川バイパス開通についても委員長として村当局と協力して諸問題の解決に力を尽くした。昭和四十六年五月から平成七年五月まで関川森林組合の理事を務め、その間の昭和六十一年から六年間組合長理事として林業の振興と組織基盤の強化に努めると共に林道改良及び林道舗装事業の推進に尽力した。また大石ダムの完成と共に整備された大石ダム湖畔県民休養地の中核施設「レストハウス大石」の管理運営を主目的に設立された財団法人「関川村自然環境管理公社」の初代理事長に就任。逐次業務を拡大し関川村の観光施設全てを管理できるまでに発展させ関川村の観光振興に寄与した。多くの公職を歴任し多大な功績をあげ、平成十二年四月勲六等瑞宝章を受章。九十八歳の高齢であるが、かくしやくとして庭木の剪定に励み、毎日欠かさず缶ビール一本の晩酌を嗜んでいる。

高橋家の系図
先祖 十五代
彦四郎：正三
喜作 正衛

せきかわ文芸

デイサービスセンターふれあいの家春の句会作品

さなぶりの主役になるのは孫子供

船山義次郎
(下川口)

窓の外田んぼのにぎわい懐かしい

大沼 タツ
(土沢)

ゼンマイの綿を取っては語り合う

高橋 永治
(金又)

花の下新人生も花ざかり

野沢 政雄
(下関)

お弁当楽しい旅行思い出す

近 タツエ
(辰田新)

ふれあいに来るのが一番楽しみだ

渡辺 イチ
(上関)

せきかわ川柳会作品「比べる」「深刻」

新調の鍋をこがした長電話

渡辺しづい

遠足の大きなリュックもうれしそう

佐藤 ノブ

物忘れいよいよ来たかと身構える

南 セツ

すぐ比較したがる親の参観日

平田 千恵

新緑の小鳥と共にわらび取り

本間 イミ